

品質環境を考える、TCMの新提案です

泡処理装置



現像機等で発生する泡の
液化処理に最適

設置スペースを取らない
コンパクト設計

実用装置に追加設置で
生産性向上

■ 装置概要

槽内に発生した泡をブローにより吸引し、
独自のセパレートシステムの採用により液化する装置です。
(特許出願中)

■ 泡処理装置のメリット

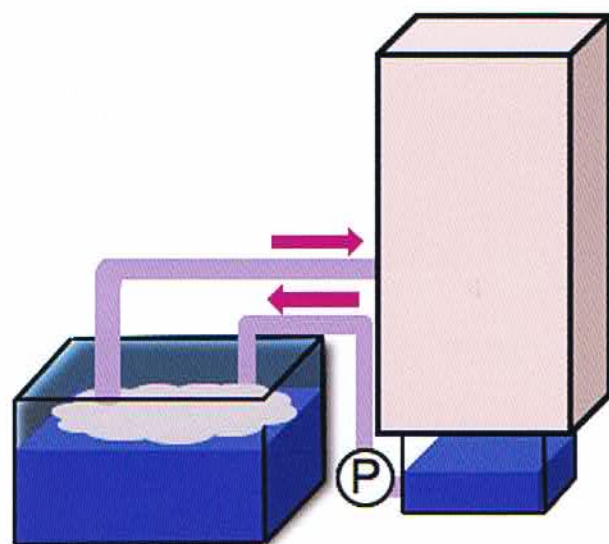
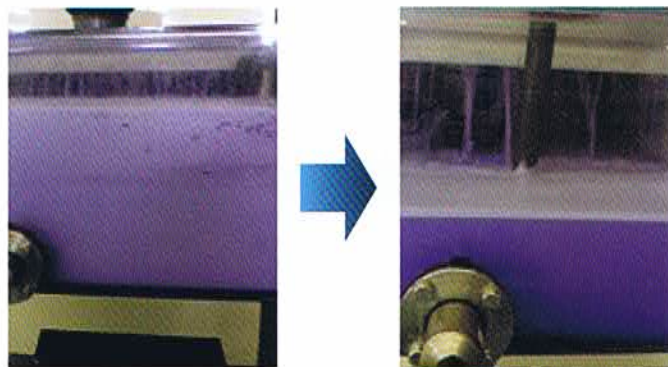
1. 消泡剤不使用によるコスト削減
ex: 消泡剤使用量 月平均¥30,000 / 装置 × 12ヶ月 = ¥360,000
2. 製造基板品質への影響軽減
消泡剤の残渣による製造基板への影響懸念の解消及び基板品質向上。
3. 槽内のスカム付着による汚染の軽減
高価な専用クリーニング剤使用の大幅削減によりコストダウン実現。
4. 環境に優しい
薬品の不使用により、環境への配慮が促進されます。
5. 既設ラインとの容易な組み合わせが可能
お客様のスペースに合わせたタイプをご提案致します。

■ 装置仕様

装置寸法	幅700× 奥行725× 高さ1700mm
標準仕様	排気 4m ³ /min 電気 200V 2.0kw (7.5A)
性能	泡吸引量 100~150ℓ/min 現像浴量 570ℓ レジスト含有量 0.6m ² mil/ℓの時、 消泡剤無使用での連続運転が実現

■ 泡処理装置の仕組み

独自の
「セパレートフィルターBOX」
を介して液化し、液を槽へ戻す
(特許出願中)



泡層の高さを
液化処理により低く保ちます。

TCM 東京化工機株式会社

<http://www.tokyo-kakoki-n.jp>

〒399-4601

長野県上伊那郡箕輪町大字中箕輪14017-50 南原工業団地

TEL 0265-79-8041 FAX 0265-79-8132

お問い合わせ先

EST 株式会社 エスト
EST CORPORATION

〒167-0042
東京都杉並区西荻北2-12-6-202
2-12-6-202, NISHIOGIKITA
SUGINAMI-KU, TOKYO, 167-0042
TEL (03) 5382-8501
FAX (03) 5382-8539